

平成 25 年 1 月 30 日

報道機関 各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「小千谷市災害時における相互支援に関する条例」を提案します

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、従来想定されていた災害の規模を超えるもので、広域的な支援が必要となり、実際に全国各地の市町村間の相互支援が有効に機能しました。

これを踏まえ、今後の大規模災害への備えとして基礎自治体間の連携により「水平的支援」の仕組みを推進することは大きな意義があることから、今後は、これまでの防災対策に加え、このような水平的支援を推進するための法的根拠となる条例案を、第1回定例会(3月)に議案上程し、水平的支援に係る体制の構築と強化を図るものです。

■ 小千谷市災害時における相互支援に関する条例（案）

◆条例の施行日 平成25年4月1日

◆条例の概要

○ 目的

災害時における市町村間の相互の支援に関する基本的事項を定め、災害を受けた市町村に対する積極的な支援を迅速かつ適切に実施できる体制整備を目的として定める。

○ 相互支援の推進

相互支援を円滑に実施するため、支援を受ける場合及び支援を行う場合の具体的な支援方策を定める。

○ 他の協定先自治体との連携

被災状況に応じた適切な支援について、基礎自治体間で連携した支援を行うことができることを定める。

○ 市民等の支援活動に対する援助

個人や団体による被災地支援活動に対する援助の仕組みや施策により、多様な支援活動の促進を図ることについて定める。

◆小千谷市と同様に条例制定を予定している自治体

(杉並区が主宰する自治体スクラム支援会議メンバー)

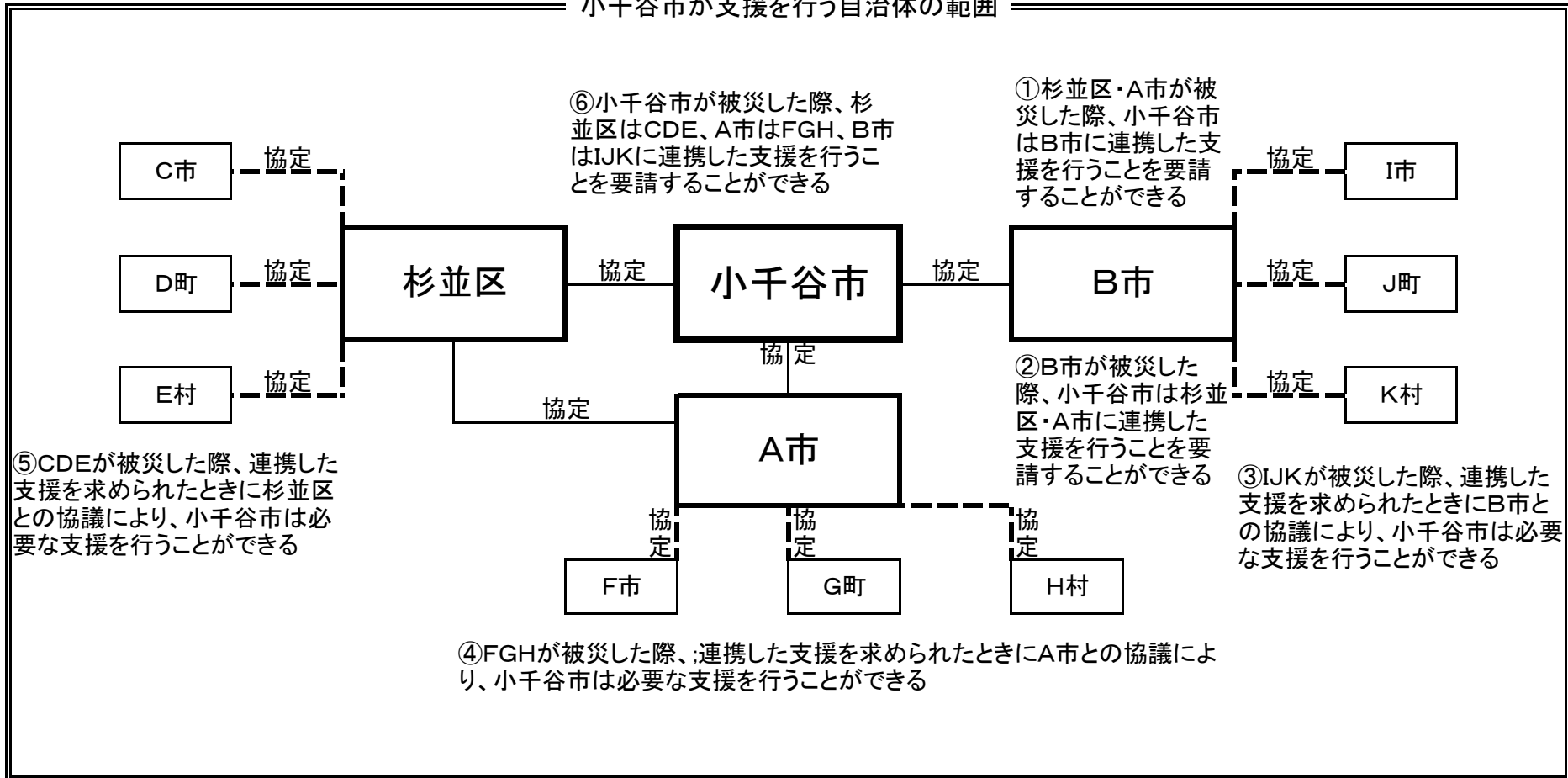
- ・東京都杉並区
- ・北海道名寄市
- ・群馬県東吾妻町
- ・福島県南相馬市

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市危機管理課 担当／草野

TEL : 0258-83-3515 FAX:0258-83-2789 E-mail : bousai@city.ojiya.niigata.jp

「災害時における相互支援に関する条例」により支援を行う自治体

小千谷市が支援を行う自治体の範囲



平成 25 年 1 月 30 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**通学路における交通安全の確保
通学路の安全対策必要箇所とその対策について**

登下校中の児童が自動車事故に巻き込まれ死傷する痛ましい事故が相次いだことをうけ、文部科学省が主体となり、関係する国土交通省及び警察庁が連携し、全国的に通学路の危険箇所等の調査・点検・対策が進められています。この通学路の緊急合同点検において抽出された要対策箇所については、その対策内容等を含めて公表することが求められており、これに伴い、小千谷市内における通学路の緊急合同点検において抽出された要対策箇所とその対策を公表するものです。

このうち市道については、安全な通学路を確保するため下記のとおり順次、対策を実施する予定です。

1 要対策箇所

- | | |
|---------|---|
| ア 点検期間 | 平成 24 年 8 月～12 月 |
| イ 対象校区 | 11 校区（市内全小学校） |
| ウ 要対策箇所 | 8 校区 35 箇所 |
| エ 主な対策 | 小千谷市（建設課）：転落防止のための側溝整備（有蓋側溝への布設替等）、安全施設の設置
小千谷市（教育委員会）：学校による通学路の変更検討や児童・地域への注意喚起実施など
新潟県：歩道整備継続検討、安全対策検討など
小千谷警察署：横断歩道設置検討 |
| オ 実施時期 | 平成 25 年度から（一部実施済） |
| カ 実施方法 | 社会資本整備総合交付金を活用予定（小千谷市実施分に限る）
※要対策箇所に関する詳細は別紙資料を参照してください。 |

2 別紙資料

- ア 小千谷市内通学路の要対策箇所一覧表
- イ 小学校別要対策箇所図

3 概算事業費

- ア 150,000 千円（小千谷市実施分に限る）

平成 25 年 1 月 30 日

報道機関 各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第 37 回おぢや風船一揆の開催について

2月 23 日(土)～24 日(日)に、「おぢや風船一揆」が開催されます。カラフルな熱気球が、純白の雪原を鮮やかに彩る「おぢや風船一揆」は、雪の小千谷に春を呼ぶ風物詩となっています。

「おぢや風船一揆」では、日本を代表する熱気球大会「2013 日本海カップクロスカントリー選手権」が開催され、遠くは佐賀県や大阪・京都府など全国各地から約 40 機の熱気球が参加して競技が行われます。

また、23 日(土)の夜には、熱気球・花火・雪灯籠の光の競演「グローバルーンフェスティバル」で、幻想的な世界が楽しめます。

■熱気球競技大会「2013 日本海カップクロスカントリー選手権」(競技フライト)

- ◆離陸予定日時 2月 23 日(土) 午前 8 時、午後 2 時
 2月 24 日(日) 午前 8 時
- ◆会場 西中(にしなか)会場

■雪原イベント

- ◆日時 2月 23 日(土) 午前 9 時～午後 6 時 30 分
 2月 24 日(日) 午前 9 時～午後 1 時
- ◆会場 平沢(ひらさわ)会場(イオン小千谷店北側)
- ◆内容 雪像コンテスト、熱気球試乗体験、グローバルーンフェスティバル、紙熱気球「ぼこ」上げ、スノートレイン、小千谷縮雪さらし、闘牛ふれあい広場、風の絵付け体験、ジャンボすべり台、子供向けイベント、うまいもの広場ほか

※熱気球競技大会及び熱気球試乗体験は、気象条件によっては中止になることがあります。また、スケジュールは、天候等の事情により変更や中止になることがあります。

詳細は、小千谷観光協会ホームページ(<http://ojiyakanko.com>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工観光課 担当／佐藤・関根
TEL : 0258-83-3512 FAX:0258-83-0871 E-mail : kanko@city.ojiya.niigata.jp